

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書(要件1)

令和 6 年 6 月 12 日

住 所 : 松山市東石井 6 丁目 1-42

企業名 : 荒川電工株式会社

松山営業所

代表者 : 所長 西 恭寛

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

荒川電工株式会社はこれまで、太陽光発電事業などを通じて再生可能エネルギーの普及促進に努め、脱炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいりました。また基本方針として「第三創業ルネッサンス 更なる NEXT STAGE へ 大いなる情熱プロジェクト」を掲げ、持続可能な成長と企業継続に向けて新たな環境ビジネスにも取り組んでおります。SDGs の達成に向けては国だけではなく、企業としての取り組み、貢献も必要であることを認識し、私たち荒川電工は SDGs の 17 の開発目標を 2030 年までにすべて達成することを目指します。

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組み	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日: R 6 年 9 月 5 日
環境 社会 経済	フィリピンの無電化島に灯りをともすプロジェクトの立ち上げ(2022) 2024 年度より「カンボジアの無電化村に灯りをともすプロジェクト」に移行	FIT 後の廃棄パネルをフィリピンの無電化島へ寄付・蓄電池と合わせて電気を使える環境を整える (2021 年より毎年 1 件以上寄付する→2030 年までに 合計 10 件以上)	2022 年度 1 件寄贈 2023 年度 1 件寄贈(設置待ち)
環境 社会 経済	カーボンニュートラルへの取り組み(2022)	・公共工事の請負全てカーボンニュートラルを達成 (2020 年 0%→2030 年 100%) ・社用車全てを EV 車に (2021 年 17%→2030 年 100%) ・2030 年までに会社全	・公共工事の請負全てカーボンニュートラルを達成(2022 年度は元請工事 5 千万円以上の工事で実施) ・社用車の EV 車率 (2023 年 20%)

		体の使用電気を全て再生可能エネルギーに移行(2020年 0%→2030年 100%)	・2023 年以降テクニカルセンターの自家消費太陽光導入を進める予定。
環境 社会 経済	従業員の健康を重要な経営資源と位置付けて、経営者が健康投資や従業員の健康増進と会社の生産向上を目指す健康経営への取り組み(2022)	・生活習慣病予防健診(人間ドック)の 35 歳以上の受診率の向上 (2020 年 26.4%→2030 年 100%)	・生活習慣病予防健診(人間ドック)の 35 歳以上の受診率の向上 (2021 年度 75.5%) (2022 年度 81.25%) (2023 年度 84.6%)

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。